



講座コード R-119

血液ガスデータの基礎と臨床応用が

丸っとわかる講座



難易度



日時：2022年9月24日(土) 10:00~16:10

開催形式：インターネット生ライブ中継

講師：清水 翔三 先生(熊本総合病院)

黒田 智也 先生(日本離床学会)

対象：看護師・PT・OT・ST(左記以外でも受講可)

受講料：会員 9,800円(税込) 一般 12,800円(税込)

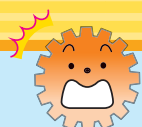
※先着順 定員になり次第締切

新入会 会費無料

見逃し視聴期間

9月26日~

10月9日



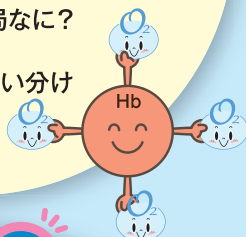
深いフカーい血ガスを“知ってるつもり”になっていませんか？

PaCO₂やHCO₃⁻、アシドーシス・アルカローシスなど、一通りは勉強したけれど、本当に臨床で活かしていますか？そう問われて「？」がついた方は要注意。知識が活かしていない可能性があります。その理由は臨床ベースの知識に落とし込めていないこと。この講座では、「臨床に血ガスデータを活かす」にコミットしたプログラムを考案。教科書ではなく臨床ベースで血液ガスデータを活かすための読み方を中心に解説し、明日からデータを活かすメソッドを教えてください。さあ今こそ“知ってる”から“使える”に進化してみませんか？

プログラム 1

基礎編

- 血液ガスデータを読む
2パターンと基本パラメータ
~PaO₂・PaCO₂・HCO₃⁻~
- 呼吸不全=肺の異常とは限らない！
血液ガスデータからひも解く病態
- “酸酸化”って結局なに？
P/F比と
A-aDO₂の使い分け



プログラム 2

酸塩基平衡編

- まずは登場人物を正しく理解！
酸・塩基・緩衝
~驚きのHaldane効果~
- 尿細管性？薬剤性？
怖いアシドーシスの3つの型
- アルカローシスは本当に怖くない！？
忍び寄る末梢血管収縮と電解質異常
- 補正HCO₃⁻と
ΔAGで見抜く真の犯人とは

呼吸性 アシドーシス ・PaCO ₂ が上昇 ・pH低下	呼吸性 アルカローシス ・PaCO ₂ が低下 ・pH上昇
代謝性 アシドーシス ・HCO ₃ ⁻ が低下 ・pH低下	代謝性 アルカローシス ・HCO ₃ ⁻ が上昇 ・pH上昇

プログラム 3

電解質異常・緩衝編

- どちらが早い！？肺と腎による代償の違い
- アニオンギャップを使いこなす！
高クロール性アシドーシスと
糖尿病性ケトアシドーシスの見極め方
- ヘモグロ빈は最大の緩衝臓器！？
驚くべき腎臓とのハイブリット機能

アニオンギャップ正常	アニオンギャップ増大
Na ⁺	Na ⁺
Cl ⁻	Cl ⁻
HCO ₃ ⁻	HCO ₃ ⁻

プログラム 4

混合性障害編

- なぜ代償反応が破綻するの？
臨床あるあるから読み解く
混合性障害のパターン
- タイミングがキモ！
混合性障害のトリガーとなる
遅れて起こる慢性反応とは
- そうだったのか！
過換気+重炭酸イオンで
アシドーシスを補正するデメリット



プログラム 5

静脈血ガス編

- 意外と活躍する静脈血ガス！
こんな時に使えるメリット3選
- ここがポイント！
ABGとVBGの変わらないデータと
変わるデータ
- 静脈血ガスの落とし穴！
データ解釈に注意すべき病態
~心不全・ショック・術後~



プログラム 6

人工呼吸器編

- 代償反応は後で考える！？
人工呼吸器患者の血液ガスデータのみかた
- アシドーシスでもいいの？
Permissive Hypercapnia(PHC)の実際
- ここが臨床勘！
データの変化から判断する
離床可否の判断ポイント



難解なボ-ア効果をクイズで理解するコーナー



酸素解離曲線の右方偏移・左方偏移を極める

※この講座は離床アドバイザー習得コースの理論コース1単位を取得できます。

申込方法

- ① ホームページよりオンライン登録
 - ② 添付の申し込み用紙に記入の上、FAX または郵送
- 申し込み用紙はホームページからもダウンロードできます

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！ 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683 Eメール jsea@rishou.org

